

平成24年度			
講習の区分	教科指導, 生徒指導その他教育の充実に関する事項(選択)	講習 時間数	6 時間
講習の名称	食文化から見るヨーロッパの歴史と言語-歴史・外国語 学習の効果的な動機づけの提案-	講習形態	講義と討論
開設者	長崎外国語大学	定員	50 名
開設日/時間	平成24年9月29日(土) / 8:25~16:00	会場	長崎県立五島海陽高校 (五島市)
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員: 富田高嗣(外国語学部) / tomita@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp / 095-840-2000			
担当教員(分担担当者等) Claudia Marra(外国語学部)・堺雅志(外国語学部)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 講習のねらい: 「食」という身近なテーマが、学習者の学びに対する動機付けのために、いかに有効であるかを例示する。 外国語(特に英語)と歴史の授業に生かす補助教材づくりの手掛かりを提示する。 講習方法: 各講義後に討論時間(含質疑応答)を設け、講義内容の授業への汎用性を検討する。 講習到達目標: 1.食文化と言語の歴史とのつながりを理解する。 2.新しい補助教材づくりのための着想をうる。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要) 食習慣や食材の伝播が、歴史的な事象にどのように関連して起こり、英語・フランス語・ドイツ語をはじめとするヨーロッパの 各言語にどのように影響を与えてきたかを概観する。これを通じて世界史(特にヨーロッパ史)および、外国語の学習のため の効果的な動機づけを提案する。 講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:25~8:30	富田・Marra・堺
	食の歴史とヨーロッパの言語	8:30~9:30	堺雅志
	テーブルから見たヨーロッパ1	9:40~10:40	Claudia Marra
	テーブルから見たヨーロッパ2	10:50~11:50	Claudia Marra
	昼休憩	11:50~12:40	
	食の伝播とことばの成り立ち	12:40~13:40	富田高嗣・堺雅志
	ことばの成り立ちと食文化	13:50~14:50	富田高嗣・堺雅志
	学習の動機づけのために[討論とまとめ(レポート作成)]	15:00~16:00	富田・Marra・堺
キーワード (外国語学習) (文化史) (言語史) (学習の動機づけ)			
成績評価の方法	討論とレポート		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	適宜プリント等を用意します。		
各自で準備するもの	なし		
受講上の注意	1. 講習の名称が同じものは1度しか受講申込みはできません。 2. 遅刻は原則として認めません。		